

3月14日（金）思い出

ろくねんせい そつぎょう ちか いま りっぱ
 六年生の卒業が近づいてきました。今は立派
 ろくねんせい ろくねんまえ いちねんせい おうぎしょうがっこう
 な六年生も、六年前は一年生でした。扇小学校
 だいいめ とき おも で
 50代目の六年生が、一年生の時の思い出を
 おし すこ しょうかい
 教えてくれたので、少しずつ紹介します。



- 入学式の時に、お金の話ばかりしていた子がいた
- 入学式の帰り、転んで泣いてしまった
- 雨の日に外で遊んでいて、先生に怒られた
- 最初はこわくて、学校に行くのがいやだった
- 学校に行けない日には、班長が迎えに来てくれた
- アサガオを育てたけど、枯らしてしまった
- 兄弟学級のペアのお姉さんが優しかった
- 凧上げをしたとき、誰がかいた絵かを当てっこした
- 友達と遊ぶときには、約束を手紙に書いていた
- たし算、ひき算がまったく分からなかった
- 授業中、さんざん無茶してよく怒られた
- 背が高くなったら、友達に「ずるい」と言われた

いろいろな思い出、笑ってしまいますね。